

令和8年度 第2学期

各教科の評価・評定の方法



第2学年

武蔵野市立第一中学校

各教科の評価・評定の方法

「各教科の評価・評定の方法」は、学習状況などについての評価や評定を生徒の皆さんや保護者の方に理解していただくためのものです。この方法を理解することで、どの内容について努力することが必要なのか、どのような点を改善すればいいのかということを見つけ出して下さい。

次のページからは、各教科の学習内容・主たる評価規準・評価方法・評価の観点が入記されています。

① 学習内容

学習する具体的な単元名や内容が入記してあります。

② 主たる評価規準

学習指導要領に示された目標に照らして、学習内容に即した評価の規準を明らかにしたもので、主に重点的に評価する項目が入記してあります。

③ 評価方法

定期テスト・小テスト・レポート・ノート点検・実技テストなど、主たる評価規準に即した評価方法が入記してあります。

④ 評価の観点

各教科の評価の観点が、評価規準、評価方法と関連させて入記してあります。

2学期の通知表の見方

□各教科の学習の記録

① 観点別学習状況の評価（分析的な評価）

観点別学習状況の評価は、学習指導要領に示されている各教科の目標に照らし合わせて、その実現状況を観点ごとに評価し、A、B、Cで入記してあります。

評価の観点は

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つです。この3つの観点は、同等の重みづけで評価されます。

② 評定（総括的な評価）

評定は、学習指導要領に示されている各教科の目標に照らし合わせて、その実現状況を総括的に評価し、5段階で入記してあります。評定は観点別学習状況の評価を総合して、算出したものです。

*観点別学習状況の評価と評定

観点別学習状況の評価		評 定	
十分満足できる	A	特に高い程度のもの	5
		十分満足できる	4
おおむね満足できる	B	おおむね満足できる	3
努力を要する	C	努力を要する	2
		一層努力を要する	1

観点別学習状況の評価のAには評定5、4の要素が含まれ、Cには評定の2、1の要素を含んでいます。観点別学習状況の評価が、AAAの場合、評定が4または5になることがあります。また、CCCでは評定1、2になることがあります。

□特別の教科 道徳

学習状況から、生徒の成長を見取り、年度末に文章で入記します。

□総合的な学習の時間の記録

総合的な学習の時間の記録は、学習活動・観点・評価を入記します。また、「武蔵野市民科」の取り組みについての評価もこの欄に記載されます。3年生は2・3学期、1・2年生は3学期に表記されます。

□特別活動の記録

学級・生徒会活動・学校行事、所属の部活動などの記録です。

□総合所見

生徒の成長の状況にかかわる総合的な所見を示します。たとえば、各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動・行動に関する事実・進路などの所見及び、生徒の特徴、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動などがあります。

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
字のない葉書	- 随筆の味わい方を知り、日常の読書に活かしている。 - 文章の構成や、人物や出来事を語るときの表現から、筆者の思いを考えている。	ワークシート 提出物 朗読・発表 小テスト 定期考査 観察	○	○	○
ヒューマノイド	- 文章の構成や場面の展開についての理解を深めている。 - 過去と現在、伏線と結末の関係を読み解き、登場人物の言動の意味を考えている。				
表現を工夫して書こう	- 相手や目的に応じて通信手段を選び、敬語を適切に用いて書いている。 - 思いや用件が的確に伝わるように、具体的な説明を入れたり、より効果的な語句・表現を用いたり、用件を端的にまとめたりしている。				
聞き上手になろう	相手の話に耳を傾け、誠実な態度で聞いている。				
モアイは語る―地球の未来	- 意見を裏づけるための、適切な根拠の在り方について理解している。 - 知識や経験を基に、文章の構成や論理の展開、筆者の主張を吟味している。				
適切な根拠を選んで書く	- 意見を支える適切な根拠を支えている。 - 適切な根拠を選び、構成や記述を工夫して、自分の考えが伝わる意見文を書いている。				
扇の的―「平家物語」から	- 作品の特徴を生かして朗読している。 - 登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方や考え方を捉えている。				
仁和寺にある法師	- 現代語訳や注を手がかりに読み、古典に表れたものの見方や考え方を捉えている。 - 読み取った内容を自分の経験と結び付け、作者のものの見方について考えている。				
漢詩の風景	- 古典のものの見方や考え方を知り、漢詩の特徴を生かして朗読している。 - 漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、構成や表現の効果を考えている。				
文法	各品詞の性質について理解している。				
漢字・語句	学習した漢字・語句について理解している。				
すべての学習を通して	課題の提出状況、自主学習、発問に対する応答ができている。				

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
【地理的分野】 第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 1節 九州地方 2節 中国・四国地方 3節 近畿地方 4節 中部地方 5節 関東地方	・九州地方の自然環境の特色を理解し、それを生かした産業や防災の取り組みについて調べ、まとめている。 ・中国・四国地方の結び付きの変化や産業の変容について、人や物の移動の量や方向、人々の工夫などと有機的に関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全に関わる取り組みを、人口の分布や住民の生活および産業の変化などと関連付けながら、原因と対策、効果の面から多面的・多角的に考察し、表現している。 ・諸資料から、中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取るとともに、それぞれの自然環境の特色から異なる産業が発達したことを理解し、異なる産業が発達・変化した背景について多角的・多面的に考察し、表現している。 ・関東地方の自然環境や産業の特色を、人口の集中とのかかわりに着目し、諸資料から読み取るとともに、人口集中に伴う課題を理解している。人口が集中する理由を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・各地方について、よりよい社会の実現を視野に、それぞれの地方の特色や課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業観察 ワークシート ノート ワーク その他の提出物	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○
【歴史的分野】 第4章近世の日本 2節 江戸幕府の成立と対外政策の変化 3節 産業の発達と幕府政治の推移	・江戸幕府の支配の仕組みや身分制度について理解している。 ・江戸時代初期の貿易から鎖国の完成に至るまでの過程を、世界の歴史と関連付けて理解している。 ・江戸時代の産業・交通の発達について理解している。 ・元禄文化の特色について、資料を基に考察し、理解している。 ・享保の改革、田沼の政治、寛政の改革の内容や成果について、社会の変動に関連付けて理解している。 ・18世紀末から欧米諸国が日本各地に来航した理由について考察している。 ・欧米諸国の近代社会の成立やアジア進出の動きなどについて考察し、その過程や目的を理解している。 ・近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。				

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
2章 連立方程式 2 連立方程式の利用	- 連立二元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。 - 連立二元一次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 - 連立二元一次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 連立二元一次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	授業内の発言・態度 授業ノート			○ ○
3章 1次関数 1 1次関数 2 1次関数の性質と調べ方 3 2元1次方程式と1次関数 4 1次関数の利用	1次関数について理解している。 - 事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを理解することができる。 2元1次方程式を、関数を表す式とみることができる。 1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し、表現することができる。 1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 - 文字を用いた式のよさを実感して粘り強く考え、1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	ミライシード (夏課題) 問題集(リピート) 定期考査			○ ○ ○
4章 平行と合同 1 説明のしくみ 2 平行線と角 3 合同な図形	- 平行線や角の性質を理解している。 - 対頂角の意味を理解している。 - 基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質を基にしてそれらを説明することができる。 - 三角形、多角形の内角、外角の性質を理解し、説明することができる。 - 図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 - 図形の合同及び三角形の合同条件の意味を理解し、≡の記号を用いて図形の関係を表すことができる。 - 証明の必要性和意味及びその方法を理解している。 - 定義や命題の仮定と結論、逆の意味を理解している。また、正しくないときに反例をあげることができる。	テスト後の直し レポート 確認テスト等 (単元テスト等) 休み明けテスト (夏休み)	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○
5章 三角形と四角形 1 三角形	- 三角形の合同条件を基にして、三角形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 - 証明を読んで、新たな性質を見だし、表現することができる。 - 三角形の基本的な性質を具体的な場面で活用することが出来る。 - 図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。	授業の振り返り (フォーム) 単元ごと 課題レポート			○ ○

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
動物の体のつくり とはたらき	・動物の体には、必要な物質を取り入れて運搬し、不要な物質を排出するしくみがあること、各器官のつくりや刺激を受けとってから反応が起こるまでのしくみ、実際に体を動かすしくみを観察結果と関連付けて理解できる。	定期考査	○	○	
		小テスト	○	○	
物質の成り立ち	・物質を分解する実験を行って実験結果を分析・解釈し、元の物質とは異なる性質をもった別の物質に分かれたことを見出し、化学変化や分解について説明することができる。物質を構成する原子や分子についての基本的な概念を理解し、化学変化について化学式や原子モデルを使って表現することができる。	実験レポート	○	○	○
		ノート・ファイル		○	○
物質どうしの化学変化	・物質が結びつく化学変化に関する実験を行い、化学変化における物質の変化を原子や分子と関連付けながら理解し、表現する。	ワーク提出			○
		課題提出	○	○	○
気象の観測	・気圧、気温および湿度変化の規則性や関連性を見いだして理解している。 ・湿度の計算や圧力の計算方法を理解している。 ・気象要素を日常生活と関連付けて科学的に探究しようとしている。	授業態度			○
雲のでき方と前線	・気象要素と天気の変化との関係に着目し、前線の通過に伴う天気の変化の観測結果を分析し、その変化を暖気と寒気と関連付けて理解している。 ・天気の変化について規則性や関係性を見いだして表現するなど、進んで探求しようとしている。				
気象の観測	・気圧、気温および湿度変化の規則性や関連性を見いだして理解している。 ・湿度の計算や圧力の計算方法を理解している。 ・気象要素を日常生活と関連付けて科学的に探究しようとしている。				

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
歌唱 合唱コンクール課題曲 「時の旅人」 各クラス自由曲	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。 ・リズム，速度，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート 実技テスト 定期テスト	○	○	○
歌唱「サンタルチア」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・音色，リズム，速度，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 定期テスト	○	○	○
鑑賞「アイーダ」 「フーガ ト短調」	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音色，リズム，旋律，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 批評文 定期テスト	○	○	
創作 旋律創作	・音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。 ・リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 ・音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 発表	○	○	

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ポスターの制作 木彫家紋	○主体的に美術の活動に取り組み、美しく効果的なデザインで描く表現の学習活動に取り組むことができる。	・授業観察	○	○	○
	○材料や用具の正しい使い方、生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表すことができる。	・アイデアノートや鑑賞プリント、振り返りカードなどの提出物	○	○	○
	○自分の中にあるイメージを見つめ、様々な表現方法で形にすることで、ものの見え方や感じ方を深め、広げていくことができる。				
	○友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫について考え、それを自分の作品へ生かすことができる。	・作品	○	○	○
世界の芸術を楽しむ	○世界の美術作品や表現の特質などから、文化のよさや美しさを感じ取ることができ、美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなど、見方や感じ方を深めることができる。	・定期テスト	○	○	○

学習内容		主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
				知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
水泳	自由形・平泳ぎ 背泳ぎ (時間泳)	・特性や成り立ち、技術の名称や行い方などを理解している。 ・健康や安全に気を配り、水泳の事故防止に心がけることができる。 ・各泳法において、手と足、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・記録向上や競争の楽しさや喜びを味わい、泳法を身につけることに積極的に取り組んでいる。 ・泳法を身につけるための運動の行い方のポイントを見付け、課題解決のために練習を工夫できる。 ・時間泳では自己に合わせたペースを考え、粘り強く最後まで泳ぐことができる。	観察チェック (授業中の行動・姿勢 発言)	○	○	○
陸上競技	中・長距離走	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする こと、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする ことなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。 ・中・長距離走では自己に合わせたペースを考え、粘り強く最後まで走り通すことができる。				
球技	サッカー バスケットボール バレーボール	・各球技種目の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などを理解している。 ・積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとする。 ・自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫したりしている。 ・役割に応じたボール操作や定位置に戻るなどの動きによって攻防をすることができる。 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 【サッカー・バスケットボール】 ・ゴール方向に守備者がいない位置でシュートし、ゴールを決めることができる。 【バレーボール】 ・ボールの操作と、定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。				
ダンス	創作ダンス	・音楽のリズムにのって動くことに楽しさを味わおうとする。 ・音楽のリズムを感じる工夫をしたり、課題解決の練習を工夫したりしている。 ・音楽のリズムにのり、課題の動きを楽しく全身で踊ることができる。 ・動きの名称を正しく理解している。	実技テスト	○		
体育理論		・運動やスポーツは、ルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを理解している。 ・自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。 ・学習に積極的に取り組むことができる。	期末考査	○		
運動やスポーツの学び方						
保健分野 傷害の防止 健康な生活と病気の予防		・生活習慣病は、日常生活習慣が要因となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることによって予防できることを理解し、言ったり書いたりしている。 ・生活習慣病について習得した知識を自他の生活と比較したり、活用したりして、健康を保持増進する方法を選択することができる。 ・交通事故や事前災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。 ・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。 ・傷害の防止についての学習に積極的に取り組もうとしている。				

※校庭の状況、天候などによって授業内容を変更することがあります。

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
エネルギー変換の技術	○社会や生活の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解できる。 ・エネルギー変換の技術が用いられている製品について調べることができる。	・授業観察	○	○	○
①エネルギー変換の技術の原理・原則	○発電の仕組みと特徴について理解する。 ・様々な発電方法に込められた技術の工夫について考えることができる。	・副教材	○	○	○
②発電の仕組みと特徴	○電気回路の仕組みについて理解する。 ・様々な電気回路を回路図で表すことができる。	・ワークシート	○	○	○
③電気回路	○電気機器の安全な使い方について理解する。 ・電気による事故を防ぐ方法について考えることができる。	・定期テスト	○	○	○
④電気機器を安全に利用するための技術	○運動の種類とエネルギー変換について理解する。 ・機械が運動を伝える仕組みについて理解する。	・実技テスト		○	○
⑤機械が動く仕組み	○運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解する。 ・回転力と速度伝達比、リンク機構やカム機構について理解する。				

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
B衣生活 3.布を用いた作品で生活を演出 4.持続可能な衣生活	・布を用いて生活を豊かにするものを考え、工夫して製作することができる。 ・製作に必要な材料・用具、目的に合った縫い方がわかる。 ・補修の基礎技能を習得しており、まつり縫いが正しくできる。 ・ミシンの使い方を理解し、安全に扱うことができる。 ・製作の手順を把握し、確実に完成させることができる。 ・資源や環境に配慮した衣生活をおくるために工夫できることを考える。	プリント	○	○	○
		ノート		○	○
		定期考査	○	○	○
		レポート	○	○	○
		作品	○		○
B住生活 1.人間にとっての住まい 2.生活に必要な住空間 3.自然ともにある住生活 4.安全で健康的な住生活 5.持続可能な住生活 B食生活 野菜の調理	・自分ごととして住まいをとらえ、住まいは生活を支えていることを理解する。 ・家族の住まい方や空間の使い方を理解し、自身の住まい方の工夫を考える。 ・家族の住まいの希望を生かし、住空間の使い方を考えて工夫することができる。 ・住まいや住まい方は、気候風土や文化など地域の特性や生活を反映していることを理解する。 ・家庭内事故の種類と、その原因を知り、幼児や高齢者にとっての安全な住まい方を考える。 ・健康に住まうために、室内環境の調節方法を理解する。 ・自然災害に備えて、住まいを安全に整備する必要とその方法について理解する。 ・持続可能な社会の実現に向けた住まい方の工夫があることを知る。 ・野菜やいもの蒸し調理ができる。 ・蒸し調理の特徴がわかる。	実技試験	○		○

学習内容	主たる評価規準	評価方法	評価の観点		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 4	〈知識・技能〉不定詞の形容詞的用法などについての理解し、シンガポール・グルメの紹介サイトの内容を読み取ったり、町の名物について説明したりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉グルメの紹介記事から、必要な情報を読み取っている。伝えたい情報を整理し、自分が紹介したい名物について詳しく説明している。 〈主体的に学習に取り組む態度〉グルメの紹介記事から、必要な情報を読み取ろうとしている。伝えたい情報を整理し、自分が紹介したい名物について詳しく説明しようとしている。	授業中の積極性	○	○	○
		ペーパーテスト			
		(定期考査等)	○	○	○
Unit 5	〈知識・技能〉助動詞、不定詞に代わる It などについての理解をし、災害時に必要なものについて、説明の内容を聞き取ったり、意見を伝えたりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉「中学生用 防災バッグ」の見本を作るため、情報を整理して、バッグに入れるべきだと思うものについての意見を伝え合っている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉「中学生用 防災バッグ」の見本を作るため、情報を整理して、バッグに入れるべきだと思うものについての意見を伝え合おうとしている。	提出物			
			○	○	○
Daily Life 5	〈知識・技能〉道案内特有の表現の意味や働きの理解をもとに、電車の乗り換えについてたずねたり、案内をしたりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉外国から来た旅行者が目的地にたどり着けるように、電車の乗り換えについてたずねたり、乗り換えや切符の買い方を案内したりしている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉外国から来た旅行者が目的地にたどり着けるように、電車の乗り換えについてたずねたり、乗り換えや切符の買い方を案内しようとしている。	パフォーマンステスト (スピーチ)	○	○	○
		(インタビュー)	○	○	○
		(ライティング) など			
Daily Life 6	〈知識・技能〉体調に関するやり取りに特有の表現や語句などの理解をもとに、体調をたずねたり、助言をしたりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉体調が悪そうな友達を助けるために、体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしたりしている 〈主体的に学習に取り組む態度〉体調が悪そうな友達を助けるために、体調をたずねたり、相手の返答に応じた助言をしたりしようとしている。		○	○	○
Unit 6	〈知識・技能〉目的や原因を表す不定詞などについての理解をもとに、ボランティア活動について、紹介記事の内容を読み取ったり、紹介記事を書いたりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉記事を読んで、おおまかな内容を捉え、伝えたい情報を整理して、紹介したいボランティア活動についての記事を書いている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉記事を読んで、おおまかな内容を捉え、伝えたい情報を整理して、紹介したいボランティア活動についての記事を書こうとしている。	リスニングテスト	○	○	○
			○	○	○
Let's Read 2	〈知識・技能〉不定詞、接続詞、助動詞などの意味や働きの理解をもとに、羽生結弦さんのインタビュー記事の内容を読み取る技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉羽生結弦さんの経歴や思いを知るために、インタビュー記事を読み、おおまかな内容を捉えている 〈主体的に学習に取り組む態度〉羽生結弦さんの経歴や思いを知るために、インタビュー記事を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。		○	○	○
You Can Do It! 2	〈知識・技能〉既習の表現・語句の意味や働きの理解をもとに、町のイベントについての会話の内容を聞き取ったり、提案内容を発表したりする技能を身につけている。 〈思考・判断・表現〉インタビューから、必要な情報を聞き取り、自分の意見や考えを整理して、実現する提案をしている。 〈主体的に学習に取り組む態度〉インタビューから、必要な情報を聞き取り、自分の意見や考えを整理して、実現する提案をしようとしている。		○	○	○